



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

地元の声

- ・側溝の蓋の上を歩くので、段差がなく歩きやすくなるとよい。（地元住民）
- ・用地を取得しての整備は困難と考えている。今の場所が少しでも歩きやすくなるとよい。（学校関係者）

事業前

- ◆ コンクリートの側溝蓋のため、段差があり歩きにくく危険な状況になっています。



事業前の状況

事業後

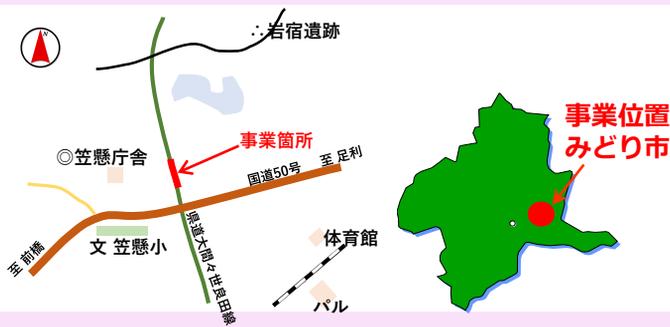
- ◆ アスファルト舗装で段差がなく、また雨水が浸透するので、安全に通行できるようになります。



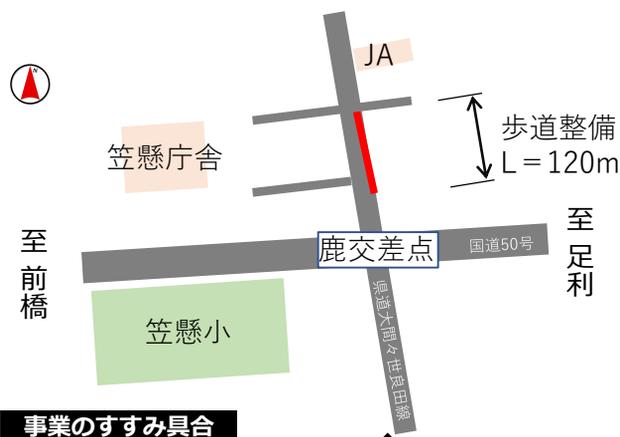
事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：みどり市笠懸町阿左美
- 事業内容：歩道整備 延長 120m
歩道幅 1.5m
- 事業期間：令和5年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は歩道整備工事を実施します。

